安里屋ユンタ　ver1.1

本調子

中	工	合四七	合	七	七	五	工	四	上	合	
中	工	合	工	合	五	工	○	四	合四上	合	
中	上	合	工	合	乙	四	中	上	老	四	工
サ	ー	キ		ミ	ハ	ノ	ナ	カ	ノ	イ	バ
四	合	上	合	中	工	中	合	上	合	四	合
ラ	ノ	ハ		ナ		カ		サ	ー	ユ	イ
上	中	工	合	工	五	工	合	工	合	五	合
ユ	イ	ク		レ	テ	カ	エ	レ	バ	ヤ	レ
五	合	工	合	五	七	五	合	工	中	上	合
ホ	ニ	ヒ	キ	ト	メ	ル		マ	タ	ハ	ー
中	五	工	合	中	上	四	○	四	合	上	合
リ	ヌ	チ	ン	ダ	ラ	カ	ヌ	シ	ャ	マ	ヨ
中	上	合	工	合	乙	四	中	上	老	四	○

一、サー君は野中のいばらの花か
　サーユイユイ
　暮れて帰ればやれほにひきとめる
　マタハーリヌチンダラカヌシャマヨ

二、サー嬉し恥ずかし浮名を立てて
　サーユイユイ
　主は白百合やれほにままならぬ
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ

三、サー田草取るなら十六夜月よ
　サーユイユイ
　二人で気がねにやれほに水入らず
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ

四、サー染めて上げましょ紺地の小袖
　サーユイユイ
　掛けておくれよ情けのたすき
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ

五、サー沖縄よいとこ一度はめんそうれ
　サーユイユイ
　春夏秋冬緑の島よ
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ